

山形学院報

題字及び「愛」の字は故佐藤利吉先生です

学校法人山形学院
山形学院高等学校
山形学院 柏葉会同窓会〒990-0039 山形市香澄町3-10-8
TEL023-641-4116
FAX023-641-4121山形学院のホームページの紹介
<http://www.y-gakuin.ac.jp/>
E-mail info@y-gakuin.ac.jp

2010年度主題聖句 『あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。』

[新約聖書・マタイによる福音書5章13～14節]

2010年度行動目標 「生徒とともに生き、学び、成長する」
～生徒一人ひとりを大切に～

「共に生長していくために」

理事長・校長 北垣 俊一

2010年度の歩みについて2つのことをお話しします。

新たなビジョンを掲げて

2010年4月、私たち山形学院は新しい学校づくりビジョンを掲げてスタートしました。『学校づくり5ヵ年ビジョン=学力をつけ、個性を伸ばし、進路実現のできる学校』(2010年～2014年)それを支えるキーワードとして「教師のすべては生徒の幸せのため」としました。

本校では2008年の創立百周年を目標として2007年から2009年まで「学校づくり3ヵ年ビジョン=地域に信頼され、愛され、選ばれる品格のある学校」を掲げて取り組んできました。当初、教職員の中にはビジョンに適應できない空気もありましたが、百周年を機に一致と連帯の方向が生まれ、着実な取り組みへと進んでいきました。本校教育に対する外部の理解と評価が次第に高まってまいりました。

2010年度を迎えるあたり、3ヵ年の成果と課題を教職員一人ひとりが総括しました。それを研究企画部で集約し、ビジョン提案がされ、運営委員会、職員会議での討議を経て、新しいビジョンが創出されました。ビジョンはただに教職員の働きを方向づけるのみならず、生徒たちにとっても学校がどんな姿勢で自分たちにアプローチしようとしているのかを理解し、その教育に積極的に参画していく導きになるものです。更には保護者の皆様にも山形学院が目指すものをしっかり受けとめていただき、いろいろな面で協力していただくための基となるものかと思ひます。

2010年度は初年度、取り組みの共通課題として次の3点を掲げています。

- ①あいさつ指導と服装指導を継続し、更なる品格ある学校を目指す。
- ②授業の質を高め、学力向上を目指す。
- ③日頃から生徒に寄り添い、進路決定・実現を全力で支援する。

本校の三学科に入学してくる生徒は学力、生活面でいろいろな課題を持っています。英語、数学が苦手な生徒も結構います。中学時の不登校生徒もいます。3学年合わせますと50名を越えます。教室に入れない生徒もいます。運動能力や文化的な感性の豊かな生徒も数多く存在します。多様な生徒に寄り添いながら、それぞれの生徒の個性を生かす、基礎学力をつけ、自己肯定感、達成感を持てるようにする、進学、就職にきちんと対応していける受験力、社会力、コミュニケーション力、まさに生きる力を育ていく、ビジョンを実践することで私たちの教育力が試されていくのです。3ヵ年ビジョン以来、継続して取り組んでいる指導が「あいさつと服装指導」です。人格を磨けば、学力も向上します。あいさつがきちんとでき、身を整える、しつけ(躾)はまさに身を美しくする業でありますから、日毎の学校生活の中で繰り返し生徒に求め続ける中で、おのずから自覚と良き態度が形成されていきます。継続は力です。

日毎の礼拝に導かれて

山形学院の教育を支える大切な柱はキリスト教教育です。

私学は建学の精神に基づく教育にその特色があります。本校の建学の精神はキリスト教、聖書の教えにあります。キリスト教の価値観に基づく人間形成と良き社会人の育成を、平素の教育活動の中で追求しています。校訓として「信・望・愛」を掲げています。神への信仰と人への信頼、希望を持って生きる、自分と同様に他者を愛する人としての心豊かなあり方を求めています。その形成の場が、チャペルでの毎朝の全校礼拝です。800人を越える生徒、60名を越える教職員が一堂に会する。神を信じる者も信じない者も共にパイプオルガンの伴奏で讃美歌を歌い、聖書の言葉、教員や生徒の奨励に心を開き、感謝と執り成しと導きの祈りに心を合わせる行為は、生徒の人格形成に有形無形の影響を与えていきます。一日に一度全校生がチャペルに集うことは、学年を越えて「私たちは一つである」という一体感を校内に作り出していきます。全校礼拝は生徒、教職員の心の絆を深める場なのです。

ビジョンを共有し、日毎の礼拝、授業、生徒会、部活動等の中で生徒も教職員も共に生長していく教育実践を求め続けていきたいと願うところです。

蛇足ながら一言書き添えさせていただきます。日本のプロテスタント系のキリスト教学校の組織として「キリスト教学校教育同盟」があります。全国で97の学校法人が加盟しています。本校も1985年(昭和60年)に加盟を認められ、その活動に参加しています。同盟は本年創立100周年を迎えます。1910年(明治43年)に結成されました。現在、幼稚園、小学、中学、高校、短大、大学まで約35万人の児童、生徒、学生が在籍しています。東北では東北学院、宮城学院、尚絅学院、基督教独立学園、聖光学院、弘前学院、東奥義塾が加盟しています。

ボウリング部 第9回東北高校生ボウリング選手権大会 丹野祐希くん(3年)東北チャンピオン!!

6月12日(土)13日(日)に盛岡市で行われた第9回東北高校生ボウリング選手権大会で、3年の丹野祐希くんがみごと優勝し、東北チャンピオンに輝きました。

1週間前の東北総体県最終選考会で思うような結果が残せず県代表を逃した丹野くんでしたが、立ち上がりからビッグゲームを連発しました。1回戦(第1～3ゲーム)の合計スコア714で1位の好スタート。2回戦(第4～6ゲーム)は合計612、高校生としては好スコアですが7位に順位を落としました。まれに見るハイレベルの闘いで、翌日の3回戦もこのままの順位を維持し決勝戦進出を目標に1日目を終了しました。

大会2日目の3回戦、第7ゲーム188とややスコアを落したものの、第8ゲームは会場の全視線注目の中、みごとパーフェクトゲーム達成。予選最終の第9ゲームも249のビッグスコアで、9ゲーム合計2063、首位に42ピン差予選2位で決勝戦進出を果たしました。

決勝戦(第10～12ゲーム)は立ち上がりの第1・2フレームをオープンフレームとしたもののすぐにペースを取り戻し、第11ゲームには1位の長尾(青森・弘前東)に1ピン差の逆転。第12ゲームも最後まで好調を維持し、39ピンの差をつけ、堂々の優勝に輝きました。パーフェクトゲームは大会初、合計スコア2,793は大会新記録でした。



【入賞者】男子				AVE.	
1位	丹野祐希	山形・山形学院	2,793	(233)	
2位	長尾昂樹	青森・弘前東	2,754	(230)	
3位	吉田慎	宮城・仙台育英	2,683	(224)	
4位	工藤壽紀	青森・八工大	2,675	(223)	
5位	藤田直樹	青森・百石	2,644	(220)	
6位	宮田慶輝	青森・青森工	2,629	(219)	
ハイゲーム 丹野祐希			300		
ハイシリーズ 長尾昂樹			755		

放送部 第57回NHK杯全国高校放送コンテスト 全国大会出場決定

放送部生徒の最も大きな大会に「NHK杯全国放送コンテスト」があります。全国各都道府県の予選を勝ち抜いた者が、夏、NHKホールに参集し、アナウンス・朗読・番組制作の各部門で熱い戦いを繰り広げます。

山形県はレベルが高く県大会を勝ち抜いて全国に行くのはなかなか大変なことです。今年2年生の工藤斎州君が見事に大会出場権を得ました。県代表6名のうち、工藤君以外は全て3年生。2年生でただ一人代表にいきなり、7月22日から静かな火花を散らす朗読の戦いに挑んでいきます。毎日何時間も練習を重ねた端正な読みを、NHKホールに響かせたいものです。



放送部員は現在4名。2年生と1年生が各2名ずつ、和やかにかつ切磋琢磨しながら活動をしています。毎日の昼の校内放送がメインの活動ですが、朝の全校礼拝での司会や聖書朗読も定期的に担当します。

校内放送を通して、それぞれの「声」が、早く全校生徒の「耳なじみ」になってくれるよう、毎日一生懸命アナウンスしています。

山形学院財務報告

1. 2009年度決算 その概況を報告いたします。

〈資金収支計算〉その主な内容を報告いたします。

資金収支総括表

2009年4月1日から2010年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	397,951,000	397,948,500	2,500
手数料収入	18,646,000	18,657,530	△ 11,530
寄付金収入	36,920,000	35,685,928	1,234,072
補助金収入	277,563,915	277,563,915	0
国庫補助金収入	1,549,000	1,549,000	0
地方公共団体補助金収入	276,014,915	276,014,915	0
資産運用収入	2,880,000	2,797,945	82,055
雑 収 入	122,523,000	121,532,014	990,986
借入金収入	200,000,000	200,000,000	0
前受金収入	63,200,000	64,300,000	△ 1,100,000
その他の収入	202,853,472	200,302,835	2,550,637
資金収入調整勘定	△ 175,817,815	△ 177,322,681	1,504,866
前年度繰越支払資金	312,028,960	312,028,960	
収入の部合計	1,458,748,532	1,453,494,946	5,253,586

■支出の部

人件費支出	639,303,000	637,077,704	2,225,296
教育研究経費支出	109,109,200	104,829,787	4,279,413
管理経費支出	23,907,445	23,376,527	530,918
借入金等利息支出	40,656,000	40,205,155	450,845
借入金等返済支出	400,249,000	400,249,000	0
設備関係支出	1,573,810	1,559,214	14,596
資産運用支出	181,417	181,417	0
その他の支出	230,194,891	228,933,250	1,261,641
〔予備費〕	(76,356)		
資金支出調整勘定	9,923,644		9,923,644
次年度繰越支払資金	△ 132,820,000	△ 132,629,224	△ 190,776
支出の部合計	1,458,748,532	1,453,494,946	5,253,586

〈消費収支計算〉その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表

2009年4月1日から2010年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	397,951,000	397,948,500	2,500
手 数 料	18,646,000	18,657,530	△ 11,530
寄 付 金	37,691,000	36,330,384	1,360,616
補 助 金	277,563,915	277,563,915	0
国庫補助金	1,549,000	1,549,000	0
地方公共団体補助金	276,014,915	276,014,915	0
資産運用収入	2,880,000	2,797,945	82,055
雑 収 入	3,500,000	2,509,014	990,986
帰属 収入 合計	738,231,915	735,807,288	2,424,627
基本金組入額合計	△ 71,840,000	△ 68,000,723	△ 3,839,277
消費収入の部合計	666,391,915	667,806,565	△ 1,414,650

■支出の部

人 件 費	520,280,000	518,054,704	2,225,296
教育研究経費	198,376,650	194,097,237	4,279,413
管理経費	26,707,445	25,512,750	1,194,695
借入金等利息	40,656,000	40,205,155	450,845
資産 処分 差額	681,749	681,749	0
徴収不能額	1,168,115	1,168,115	0
〔予備費〕	(1,416,421)		
消費支出の部合計	8,583,579		8,583,579
当年度消費支出超過額	796,456,538	779,719,710	16,733,828
前年度繰越消費支出超過額	△ 130,061,623	△ 111,913,145	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 877,955,688	△ 877,955,688	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,008,017,311	△ 989,868,833	

2. 2010年度予算 その概況を報告いたします。

〈資金収支計算〉その主な内容を報告いたします。

資金収支総括表（第1回補正）

2010年4月1日から2011年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算 額	補 正	予 算 現 計
学生生徒等納付金収入	414,918,000	1,029,200	415,947,200
手数料収入	18,250,000	414,000	18,664,000
寄付金収入	34,670,000	1,340,000	36,010,000
補助金収入	274,177,000	290,200	274,467,200
資産運用収入	2,680,000	△ 80,000	2,600,000
雑 収 入	27,500,000	18,704,000	46,204,000
前受金収入	60,800,000	0	60,800,000
その他の収入	311,483,415	△ 210,724	311,272,691
資金収入調整勘定	△ 88,739,000	△ 1,100,000	△ 89,839,000
前年度繰越支払資金	136,470,125	13,241,991	149,712,116
収入の部合計	1,192,209,540	33,628,667	1,225,838,207

■支出の部

人件費支出	518,500,000	19,404,000	537,904,000
教育研究経費支出	118,669,920	△ 2,924,460	115,745,460
管理経費支出	22,793,060	0	22,793,060
借入金等利息支出	42,000,000	0	42,000,000
借入金等返済支出	93,016,000	0	93,016,000
施設関係支出	10,000,000	2,000,000	12,000,000
設備関係支出	2,000,000	0	2,000,000
資産運用支出	200,000	0	200,000
その他の支出	322,966,000	△ 2,054,971	320,911,029
〔予備費〕	10,000,000	0	10,000,000
資金支出調整勘定	△ 43,530,500	440,000	△ 43,090,500
次年度繰越支払資金	95,595,060	16,764,098	112,359,158
支出の部合計	1,192,209,540	33,628,667	1,225,838,207

〈消費収支計算〉その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表（第1回補正）

2010年4月1日から2011年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算 額	補 正	予 算 現 計
学生生徒等納付金	414,918,000	1,029,200	415,947,200
手数料	18,250,000	414,000	18,664,000
寄付金	35,270,000	1,340,000	36,610,000
補助金	274,177,000	290,200	274,467,200
資産運用収入	2,680,000	△ 80,000	2,600,000
雑収入	3,500,000	△ 700,000	2,800,000
帰属 収入 合計	748,795,000	2,293,400	751,088,400
基本金組入額合計	△ 79,600,000	0	△ 79,600,000
消費収入の部合計	669,195,000	2,293,400	671,488,400

■支出の部

人件費	494,500,000	0	494,500,000
教育研究経費	206,648,920	△ 2,703,460	203,945,460
管理経費	25,514,060	79,000	25,593,060
借入金等利息	42,000,000	0	42,000,000
徴収不能額	264,825	0	264,825
〔予備費〕	10,000,000	0	10,000,000
消費支出の部合計	778,927,805	△ 2,624,460	776,303,345
当年度消費支出超過額	△ 109,732,805		△ 104,814,945
前年度繰越消費支出超過額	△ 1,052,316,054		△ 989,868,833
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,162,048,859		△ 1,094,683,778

2009年度資金収支および消費収支決算、2010年度資金収支および消費収支補正（第1回）予算について皆様にご報告いたします。記載いたしましたものは5月27日の理事会で審議、承認されたものです。ご照覧いただき、ご質問、ご意見等ございましたら、学校事務にご連絡ください。

理事長 北 垣 俊 一



Takeshi Oikawa

及川 武

理科〔化学〕
ソフトボール部顧問

まだまだ教師の経験は少ないのですが、生徒の気持ち理解出来るかゆいところに手が届く教師を目指したいと思います。また、明瞭で端的な授業が展開できるように教材研究を頑張ります。



Ryota Kumaki

久間木 亮太

食物調理
陸上部顧問

初心を忘れずにこれから頑張って生きていきたいです。



Kyohei Nitta

新田 恭平

聖書
硬式野球部顧問

教えるだけでなく、共に学びながら頑張っていきたいです。よろしくお願いします。



Chihiro Sugai

菅井 千尋

養護教諭

看護学生時代、「身体と心の両方の健康に携わりたい」と考えたことがきっかけで急遽進路変更。現在の養護教諭の道に進むこととなりました。自分の役割をしっかりと果たせるよう頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



Shigeki Sato

佐藤 重宣

食物調理
調理愛好会顧問

授業・学校生活を通して調理の楽しさ、難しさ、奥深さを一緒に感じ学んでいきたいです。

新任教員紹介

「山形学院21世紀教育振興募金」お願い

学院の 教育充実のために 募金にご協力を。

この募金は、生徒の奨学資金、公開講座、その他の教育活動を支えていくために設けております。学校内外にご芳志、ご協力、衷心より感謝申し上げます。

この振興募金から2つの奨学金制度を継続しています。また、公開講座として、料理教室、ハングル学習会を開くことができます。

「21世紀教育振興募金」の充実は、本校の教育活動を一層拡大・充実するものとなります。是非今後とも学校内外の皆様のご協力をお願い申し上げます。

I 山形学院学業奨励奨学金制度

対象・2年在籍の生徒で、学校生活、学業に努力し、人物に優れた者。
各学科より3名。
奨学金・10万円（返済義務なし）

II 山形学院貸与奨学金制度

対象・本学院に在籍する生徒で、各家庭の事情により経済的な協力を必要とする者。
6～7名。
奨学金・1ヶ月2万5千円（年間合計30万円）、
貸与（卒業後に返済の義務を負う）

募金要項

■募金目標金額 年間300万円

■募金方法

- ① 教育振興特別献金 一口5,000円
(何口でも結構です)
- ② 教育振興一時献金 おいくらでも結構です
- ③ 教育振興継続献金 年12,000円

■送金方法

郵便為替 「02230-8-85563」

山形学院21世紀教育振興募金

現金・小切手 「山形学院21世紀教育振興募金」係

※「特定公益増進法人」に認定されておりますので、1万円を超える献金については所得税減税の対象になります。